

## 対象国農業分野における開発ニーズ（課題）

- ・ 鉱工業に依存した経済構造。農業をはじめとした他の産業の発展による経済多角化が急務
- ・ 農業においては、天水に依存した不安定で低い生産性や、農産物の付加価値の低迷
- ・ 農業の生産性の低迷に起因する、貧困及び農村部と都市部の所得格差

## 提案製品・技術

- ・ 有機バナナの茎を活用した製紙用代替パルプ材の製造
- ・ フェアトレード認証を取得した環境・社会的貢献性の高い付加価値製品規格「ワンプラネット・ペーパー®」
- ・ 「ワンプラネット・ペーパー®」の商品企画や技術情報の共有を目的とした協議会による商品化・販売

## 本事業の内容

- ・ 契約期間：2021年11月～2022年7月
- ・ 対象国・地域：ザンビア共和国ルサカ及び東部州（エンフウェ・ニンバ地区他）
- ・ カウンターパート機関：
- ・ 案件概要：有機バナナの茎を原料としたパルプ製造に関する基礎調査。本調査後に、パルプを日本や欧州に輸出し、「ワンプラネット・ペーパー®」として商品化し販売し、ビジネス展開を図り、ひいてはザンビア共和国の小規模農民の収入向上や森林保護への貢献を目指す。



ワンプラネット・ペーパー®（封筒）

## 開発ニーズ（課題）へのアプローチ方法（ビジネスモデル）

- ・ 有機バナナの茎を小規模農民から購入
- ・ 小規模農民に対して営農知識や技術についての研修を実施
- ・ 現地に工場を設立し、有機バナナの茎の繊維加工やパルプ材の製造
- ・ パルプ材を日本や欧州への販売及び「ワンプラネット・ペーパー®」として商品化・販売

## 対象国に対し見込まれる成果（開発効果）

- ・ 農業活性化及び製紙用パルプ輸出による新たな産業の創出
- ・ 廃棄されていたバナナ茎の有効活用によるバナナ農家の収入向上
- ・ 農村部の収入向上による貧困解消及び都市部との所得格差の解消